

ディベート

DB-1 ディベート (1) 「呼吸器悪性腫瘍に対する術後補助療法—必要 vs 不要—」

8月13日(木) 8:00~9:00 第7会場-A

司会： 杏林大学外科 近藤 晴彦
 埼玉医科大学総合医療センター呼吸器外科 中山 光男

- DB-1-1 【必要】 Disease free survival から検討する非小細胞肺癌の術後補助化学療法の
 必要性 筑波大学呼吸器外科 小林 尚寛
- DB-1-2 【不要】 非小細胞肺癌術後補助化学療法の現状と課題 慶應義塾大学外科(呼吸器) 加勢田 馨

DB-2 ディベート (2) 「若年者腹部大動脈瘤に対する治療戦略—開腹 vs EVAR—」

8月13日(木) 9:00~10:00 第7会場-B

司会：東京医科大学心臓血管外科 荻野 均
 愛知医科大学血管外科 石橋 宏之

- DB-2-1 【開腹】 遠隔成績からみた腹部大動脈瘤の治療戦略：EVAR vs. open
 神戸大学心臓血管外科 山中 勝弘
- DB-2-2 【開腹】 若年者腹部大動脈瘤に対して開腹手術を第一選択とする妥当性
 岡村記念病院 三和 千里
- DB-2-3 【EVAR】 若年腹部大動脈瘤患者こそ EVAR で治療すべきである
 東京慈恵会医科大学血管外科 立原 啓正
- DB-2-4 【EVAR】 若年者腹部大動脈瘤に対する EVAR は瘤関連死および心血管死から
 みて妥当である 国立病院九州医療センター血管外科 小野原俊博

DB-3 ディベート (3) 「小児嚢胞性肺疾患に対する手術—開胸 vs 胸腔鏡下—」

8月13日(木) 10:05~11:05 第7会場-A

司会：兵庫県立こども病院小児外科 前田 貢作
 名古屋大学小児外科 内田 広夫
 特別発言：順天堂大学小児外科 山高 篤行

- DB-3-1 【開胸】 当科における嚢胞性肺病疾患に対する胸腔鏡補助下開胸手術
 東北大学小児外科 工藤 博典
- DB-3-2 【開胸】 新生児期に発症した呼吸障害により緊急手術を施行した小児嚢胞性肺疾
 患の検討 東京慈恵会医科大学外科 芦塚 修一
- DB-3-3 【胸腔鏡下】 先天性嚢胞性肺疾患に対する胸腔鏡下手術—59 例の検討
 名古屋大学小児外科 城田千代栄
- DB-3-4 【胸腔鏡下】 先天性肺嚢胞性疾患に対する胸腔鏡外科治療 順天堂大学小児外科 古賀 寛之

DB-4 ディベート (4) 「切除可能膵癌の治療戦略—術前治療 vs 切除先行—」

8月13日(木) 11:05~12:05 第7会場-B

司会: 三重大学大学医学部附属病院病院長 伊佐地秀司
東京歯科大学市川総合病院 松井 淳一

- DB-4-1 【術前治療】 切除可能膵癌に対する術前化学療法は標準治療となり得るか? :
Prep-02/JSAP-05 臨床第 II/III 相試験結果より 帝京大学外科 和田 慶太
- DB-4-2 【術前治療】 切除可能膵癌に対する術前化学放射線療法
大阪国際がんセンター消化器外科 高橋 秀典
- DB-4-3 【切除先行】 切除可能膵がんの治療戦略—手術先行 千葉大学臓器制御外科 賀川 真吾
- DB-4-4 【切除先行】 切除可能膵癌に対する治療戦略~切除先行の利点は?
慶應義塾大学外科(一般・消化器) 北郷 実

DB-5 ディベート (5) 「直腸癌に対する taTME の意義—あり vs なし—」

8月13日(木) 14:20~15:20 第7会場-B

司会: 東邦大学医療センター大森病院 船橋 公彦
虎の門病院 黒柳 洋弥

- DB-5-1 【あり】 下部直腸癌に対する taTME 近畿大学外科 岩本 哲好
- DB-5-2 【あり】 経会陰内視鏡アプローチ併用腹会陰式直腸切断術 (tpAPR) の意義
福岡大学消化器外科 愛洲 尚哉
- DB-5-3 【なし】 解剖学的知識と内視鏡技術に卓越しなければ taTME の意義はない
岡山大学消化器外科 近藤 喜太
- DB-5-4 【なし】 経腹的アプローチによるロボット支援下直腸手術は taTME に取って代
わるか? taTME 不要の立場から 京都大学消化管外科 板谷 喜朗

DB-6 ディベート (6) 「縫合不全をゼロにする最適な胃管—亜全胃管 vs 細径胃管—」

8月13日(木) 15:20~16:20 第7会場-A

司会: 近畿大学上部消化管外科 安田 卓司
がん研有明病院消化器センター消化器外科 渡邊 雅之

- DB-6-1 【亜全胃管】 食道癌手術縫合不全 0 を目指して・ICG 蛍光法で観察する胃管の血
行動態 埼玉医科大学総合医療センター消化管・一般外科 熊谷 洋一
- DB-6-2 【亜全胃管】 食道癌手術再建法で亜全胃管を選択する意義 岐阜大学腫瘍外科 田中 善宏
- DB-6-3 【細径胃管】 食道切除再建術における作成胃管径は幅広/全胃管より細径胃管の
方が良い 東京慈恵会医科大学外科 西川 勝則
- DB-6-4 【細径胃管】 食道癌切除後の理想的な再建を細径胃管により合併症ゼロで目指す
工夫 千葉県がんセンター食道・胃腸外科 鍋谷 圭宏

DB-7 ディベート (7) 「噴門側胃切除術後再建法—食道残胃吻合 vs 食道空腸吻合—」

8月13日(木) 16:20~17:20 第7会場-B

司会：国立がん研究センター中央病院胃外科 片井 均
 京都府立医科大学消化器外科 大辻 英吾

- DB-7-1 【食道残胃】腹腔鏡下噴門側胃切除後の良好な食事摂取と逆流防止効果を目指した観音開き法再建 がん研有明病院消化器センター消化器外科 布部 創也
- DB-7-2 【食道残胃】噴門側胃切除術後標準再建法としての観音開き法再建の可能性 岡山大学消化器外科 黒田 新士
- DB-7-3 【食道空腸】Double tract 再建における NI 型空腸残胃吻合法の工夫—手技の均てん化と機能温存を目指して— 順天堂大学浦安病院外科 稲木 紀幸
- DB-7-4 【食道空腸】中長期成績からみる噴門側胃切除後間置空腸法による再建の有用性 国立がん研究センター中央病院胃外科 大槻 将

DB-8 ディベート (8) 「Stage I 乳癌に対するセンチネルリンパ節生検—必要 vs 不要—」

8月14日(金) 8:00~9:00 第7会場-A

司会：杏林大学乳腺外科 井本 滋
 日本医科大学乳腺外科 武井 寛幸

- DB-8-1 【必要】Stage I 乳癌におけるセンチネルリンパ節生検省略の可能性についての検討 帝京大学外科 松本 暁子
- DB-8-2 【必要】Stage I 乳癌に対するセンチネルリンパ節生検—必要 vs 不要— がん・感染症センター都立駒込病院外科 岩本奈織子
- DB-8-3 【不要】Stage I 乳癌に対するセンチネルリンパ節生検—不要である— 国立がん研究センター中央病院乳腺外科 村田 健
- DB-8-4 【不要】cStage I 乳癌にセンチネルリンパ節生検は必要か？ 田附興風会医学研究所北野病院乳腺外科 藤本 優里

DB-9 ディベート (9) 「大腸癌多発肝転移に対する治療戦略—術前治療 vs 切除先行—」

8月14日(金) 9:00~10:00 第7会場-B

司会：藤田医科大学外科学講座 守瀬 善一
 東京大学肝胆外科 長谷川 潔

- DB-9-1 【術前治療】Borderline resectable 大腸癌多発肝転移に対する治療戦略 東京都立墨東病院外科 大道 清彦
- DB-9-2 【術前治療】切除可能大腸癌肝転移 (CRLM) において周術期化学療法は有用か？ 大阪医科大学一般・消化器外科 廣川 文鏡
- DB-9-3 【切除先行】手術先行治療で予後不良が予想される症例に対しての術前化学療法の治療効果の検証 奈良県立医科大学消化器・総合外科 北東 大督
- DB-9-4 【切除先行】当科における大腸癌多発肝転移に対する治療戦略 東京大学肝胆膵・人工臓器移植外科 真木 治文

DB-10 ディベート (10) 「下部進行直腸癌に対する予防的側方郭清—あり vs なし—」

8月14日(金) 10:00~11:00 第7会場-A

司会： 栃木県立がんセンター 藤田 伸
埼玉医科大学国際医療センター消化器外科 山口 茂樹

- DB-10-1 【あり】 JCOG0212 試験および自験例から得られた知見—両側の側方郭清先行を標準治療とする立場から— 国立がん研究センター中央病院大腸外科 森谷弘乃介
- DB-10-2 【あり】 下部直腸癌に対する予防的側方郭清 188 症例の検討 愛知県がんセンター中央病院消化器外科 大城 泰平
- DB-10-3 【なし】 下部進行直腸癌に対する予防的側方郭清—あり vs なし— “なし派” の立場から いかに選択的に側方郭清を行っていくか? 名古屋大学消化器外科 小倉 淳司
- DB-10-4 【なし】 術前短径 5mm 以上の側方リンパ節に郭清の意義がある 京都大学消化管外科 肥田 侯矢